

～ 札幌市

年代	年齢	ご自身の経歴	国内の動き	市政・行政	札幌市の人口
明治時代	2		版籍奉還	開拓使設置 島判官が札幌本府建設に着手	
	8		ロシアと樺太千島交換条約に調印	最初の屯田兵として琴似に198戸が入植	
	9		日朝修好条約締結		
	11				
	13				
	39				

大正時代 11 市 制

昭和10年代	5				17万人
	6		満州事変勃発		17万人
	9		国際連盟を脱退	札幌村の一部を札幌市に編入	19万人
	11		二・二六事件発生	都市計画街路事業の開始	20万人
	12		日中戦争勃発		20万人
	15				21万人
昭和20年代	16		太平洋戦争勃発	円山町と合併	22万人
	18			改正市町村制を実施	23万人
	20		ポツダム宣言受諾、無条件降伏		22万人
	21				23万人
	22		日本国憲法公布	地方自治法施行、初の公選市長に高田富興就任	26万人
	25			弘報「さっぽろ」創刊 札幌村の一部編入、白石村と合併	31万人
昭和30年代	26		日米安全保障条約調印		32万人
	27				33万人
	28				37万人
	29				38万人
	32				46万人
	33		東京タワー完成		48万人
昭和40年代	34			第6代札幌市長に原田興作就任 ポートランド市と姉妹都市提携調印 市民投票により、札幌の花・木・鳥を決定	50万人
	35		日米新安保条約調印		52万人
	36			豊平町と合併	62万人
	38			市民憲章制定	71万人
	39		東京オリンピック開催	市民の歌、市旗制定	75万人
	昭和50年代	40			
41			日韓基本条約調印		83万人
42				手稲町と合併 札幌市創建百年、開道百年の記念行事開催	90万人
43					94万人
44			日本万国博覧会、大阪で開催	人口100万人突破	97万人
45					101万人
昭和60年代	46			第7代札幌市長に板垣武四就任 政令指定都市へ移行し、7区役所開設	105万人
	47		沖繩返還 日中国交正常化	ミュンヘン市と姉妹都市提携調印	110万人
	48		第1次オイルショック		115万人
	49				120万人
	50				124万人
	51		ロッキード事件発生		128万人
昭和70年代	52		王選手ホームラン世界記録樹立		131万人
	53		日中平和友好条約調印		133万人
	54				137万人
	55		第2次オイルショック	神戸市の人口を抜き、全国6位に 藩陽市と友好都市提携調印	140万人
	56				143万人
	57		東北・上越新幹線開通	区制施行10周年	146万人
昭和80年代	58		初の比例代表制選挙を実施		149万人
	59			人口150万人突破	152万人
	60		男女雇用機会均等法成立		154万人
	61			86さっぽろ花と緑の博覧会開催	157万人
	62		新生Jリーグスタート		159万人
	63		青函トンネル開業	札幌市創建120年	162万人

の 歩 み ～

経済・観光	市民生活	教育・文化・スポーツ
札幌麦酒醸造所を官設		東京の開拓使仮学校在札幌に移り札幌学校となる クラーク札幌着任 札幌農学校（現：北海道大学）開校 札幌農学校演武場（現：時計台）完成 豊平館竣工
札幌商業会議所（現在の札幌商工会議所）設立		

施 行

	市営バス事業開始	
札幌観光協会の設立		大倉シャンツェ竣工 大通小学校が学校給食を開始
	市営上水道の営業開始 公区・連合公区の設定	
		第1回市民運動会開催
第1回札幌雪まつり開催		
円山動物園開園		札幌市教育委員会設置
		初の成人祭、市民会館で開催
札幌テレビ塔完成 藻岩山ロープウェイ営業開始 第1回「札幌ライラック祭り」開催 中央卸売市場開設	札幌地下水道10年計画施行	世界スピードスケート選手権大会開催
		仲よし子ども館開設
	集中豪雨により950戸が浸水	札幌市民交響楽団（現：札幌交響楽団）結成
道央地区（札幌市ほか5市12町1村）が 新産業都市区域に指定		豊平館が重要文化財に指定
		市立図書館、中央体育館開館
		初の市民歩く運動開催
札幌地下街完成		時計台が重要文化財に指定 大倉山ジャンプ競技場完成
	家庭ごみの収集の無料化を実施	第11回冬季オリンピック大会開催
	豊平峡ダム完成 消費生活安定条例制定	札幌市資料館（旧：札幌控訴院）オープン
札幌市中小企業共済制度実施 地下鉄東西線開通	70歳以上の市電・市バス無料制実施	
地下鉄南北線 北24条～麻生間開通	札幌市消費者センター開設 高齢者の交通料金無料化、民営バス・国鉄バスに拡大	札幌市子ども人形劇場こぐま座オープン 教育文化会館、道立美術館開館 時計台創建100周年行事開催
	中央区民センターがオープンし、全区に区民センター設置完了 婦人文化センター（現：男女共同参画センター）オープン	子ども図書館開設 冬のスポーツ博物館オープン
地下鉄東豊線起工 札幌国際見本市開催	豊平川さけ科学館オープン 道内初の女性消防官を6人採用	青少年科学館開館 札幌彫刻美術館オープン 札幌市民ギャラリーオープン
札幌市エレクトロニクスセンターオープン		第1回アジア冬季競技大会開催 札幌芸術の森一部オープン
地下鉄東豊線 栄町～豊水すすきの間開通	スパイクタイヤ使用規制条例制定	札幌市子どもの劇場やまびこ座オープン

～ 札幌市

Table with columns: 年代, 年齢, ご自身の経歴, 国内の動き, 市政・行政, 札幌市の人口. Rows cover years from 元 (Heisei 1) to 令和元年 (Heisei 31).

の 歩 み

Table with columns: 経済・観光, 市民生活, 教育・文化・スポーツ. Rows describe various municipal initiatives and events from Heisei 1 to Heisei 31.